

【参考資料】令和5年度・6年度再生医療情報発信事業 実施内容詳細 <別紙1>

■令和5年度 大阪・未来医療フォーラム「未来医療が世界のあたりまえになるために」

【1】概 要	再生医療に携わる企業や研究機関等が患者、家族の声を聞く機会の創出や、患者・家族、その他府民へ再生医療の正しい理解の促進を図るため開催した。 一般財団法人 未来医療推進機構の理事長を務める澤芳樹氏の講演では、中之島クロスがめざす姿についてお話しいただいた。 京都大学 iPS細胞研究所 所長の高橋淳氏の講演では、iPS細胞を用いたパーキンソン病の治療の最新状況についてお話しいただくとともに、iPS細胞の技術開発に向けた加速にあたっての課題と、課題を解決するために必要なことについて提言いただいた。 大阪大学医学系研究科特任教授の岡田潔氏の講演では、効率的に臨床研究を支援する仕組みについて、お話しいただいた。 パネルディスカッションでは、第一線の研究者、企業トップらが再生医療の現状や課題、実用化のための仕組みづくりに向けた最新の取り組み、中之島クロスに期待する役割などについて意見を交わした。
【2】開 催 日	令和6年2月9日（金曜日） 午後1時30分～午後4時20分
【3】場 所	大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール（大阪市北区中之島4丁目3-53）
【4】開催方法	ハイブリッド開催・無料
【5】対 象	一般府民、患者・家族、企業、アカデミア
【6】参加人数	会場：164名 オンライン：325名
【7】主 催	大阪府・一般財団法人 未来医療推進機構
【8】後 援	一般社団法人 大阪府医師会 特定非営利活動法人 大阪難病連 一般社団法人 全国心臓病の子どもを守る会 大阪支部 一般社団法人 全国パーキンソン病友の会大阪府支部 大阪府網膜色素変性症協会（JRPS 大阪） 大阪脊柱靱帯骨化症友の会
【9】プログラム	
(1)	主催者あいさつ（大阪府知事ビデオメッセージ）
(2)	基調講演「再生医療の現在地とNakanoshima Qross（中之島クロス）が果たすべき役割」 ◆澤 芳樹氏（一般財団法人 未来医療推進機構理事長、大阪警察病院 理事長・病院長、大阪大学大学院特任教授）
(3)	講演1「iPS細胞を用いたパーキンソン病治療」 ◆高橋 淳氏（京都大学iPS細胞研究所所長・教授）
(4)	講演2「再生医療実用化に向けた支援の取り組み」 ◆岡田 潔氏（大阪大学医学系研究科特任教授、日本再生医療学会常務理事）
(5)	パネルディスカッション「再生医療実用化への課題とNakanoshima Qross（中之島クロス）への期待」 <パネリスト> ◆高橋 淳氏

	◆岡田 潔氏 ◆木村 徹氏（住友ファーマ株式会社 代表取締役 専務執行役員） ◆米谷 泰一氏（星ヶ丘医療センタースポーツ整形外科 部長）
	<モデレーター>
	◆澤 芳樹氏 ◆浅野 武夫氏（大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院・産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ 特任准教授）

■令和6年度 第2回大阪・未来医療フォーラム「Nakanoshima Qross から未来医療の産業化をめざして」

【1】概 要	再生医療に携わる企業や研究機関等が患者、家族の声を聞く機会の創出や、患者・家族、その他府民へ再生医療の正しい理解の促進を図るため開催した。 一般財団法人 未来医療推進機構の理事長を務める澤芳樹氏の講演では、中之島クロスでのエコシステムの構築に向けた課題と取組みについてお話しいただいた。 京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター センター長を務める塚原正義氏の講演では、「my iPSプロジェクト」の現状や課題について、中之島クロスでの今後の取り組みにも触れながらお話しいただいた。 パネルディスカッションでは、再生医療の発展に必要なエコシステムの構築に向け、中心的役割を果たす中之島クロスの今後の展望について第一部ではアカデミアの視点から、第二部ではスタートアップ支援の視点から意見交換を行った。
【2】開 催 日	令和7年2月18日（火曜日） 午後1時30分～午後4時30分
【3】場 所	Nakanoshima Qross 1階 コングレスクエア大阪中之島 Square323
【4】開催方法	ハイブリッド開催・無料
【5】対 象	一患者・家族、企業、アカデミア
【6】参加人数	会場：120名 オンライン：476名
【7】主 催	大阪府
【8】共 催	一般財団法人 未来医療推進機構
【9】後 援	一般社団法人 大阪府医師会、特定非営利活動法人 大阪難病連 一般社団法人 全国心臓病の子どもを守る会 大阪支部 一般社団法人 全国パーキンソン病友の会大阪府支部 大阪脊柱靱帯骨化症友の会（大阪OPLL友の会） 大阪府網膜色素変性症協会（JRPS大阪） 一般社団法人 ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン
【10】プログラム	
(1)	主催者あいさつ（大阪府知事ビデオメッセージ）
(2)	基調講演「Nakanoshima Qross から医療イノベーションエコシステムの確立をめざして」 ◆澤 芳樹氏（一般財団法人 未来医療推進機構 理事長、大阪いさつ病院 理事長・病院長、大阪大学大学院特任教授）
(3)	講演 「my iPSプロジェクトの現状とNakanoshima Qrossでのこれから」 ◆塚原 正義氏（公益財団法人 京都大学iPS細胞研究財団 研究開発センター センター長）

(4)	パネルディスカッション第一部 「再生医療の実用化に向けたエコシステムの加速」
	<パネリスト>
	◆塚原 正義氏 ◆西巻 賢一氏（ロート製薬株式会社 再生医療事業開発部長） ◆草薙 尊之氏（クオリパス株式会社 代表取締役社長 最高経営責任者）
	<モデレーター>
	◆岡田 潔氏（大阪大学大学院医学系研究科 特任教授・日本再生医療学会 常任理事） ◆浅野 武夫氏（大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授）
(5)	パネルディスカッション第二部 「スタートアップインキュベーションのエコシステムによる未来医療の産業化」
	<パネリスト>
	◆加々美 綾乃氏（CIC Japan合同会社 CIC Institute アシスタント・ディレクター） ◆山本 晋也氏（東北大学 スマート・エイジング学際重点研究センター 社会起業推進分野 特任教授） ◆林 幾雄氏（三井不動産株式会社 イノベーション推進本部 ライフサイエンスイノベーション推進部参事、LINK-J 事業部長）
	<モデレーター>
	◆澤 芳樹氏 ◆宮川 潤氏（一般財団法人 未来医療推進機構 エキスパートサポーター、MIRACLE SCIENCE INNOVATION 株式会社 代表取締役 CEO）
(参考)	https://www.pref.osaka.lg.jp/o110040/miraiiryo_forum2024.html

以上